

議会だより

2019 第58号



6月定例会のあらまし・・	•	•	•	•	•	•	•	2
--------------	---	---	---	---	---	---	---	---

1	4名の議員	らがお妆を	問う						
	サイカリ語			•	•		•		,

シリーズ	「市民の声」	「若者の声」・		. 16
------	--------	---------	--	------

都路こども園 七夕誕生会 7/4



6月定例会のあらまし

令和元年6月定例会は6月3日から6月14日までの12日間にわたって開かれました。 市長より条例の制定、令和元年度一般会計及び国民健康保険特別会計補正予算などの議案 が提出され、すべて原案のとおり可決しました。また、議員発議による意見書提出の議案が 提出され、原案のとおり可決しました。

○受動喫煙の防止に関する条例

市民等の健康づくりの一環として、望まない受動喫煙の防止を図るため、重点施設等での喫煙の禁止や市民の責務などを定めるため条例を制定するものです。本会議では、3名の反対討論、1名の賛成討論が行われ、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

※討論の様子はこちらからご覧いただけます→ 🗓

○禁煙の対象(建物内及び敷地内)

重点施設 多数の人が利用する施設で、市が管理する施設。

具体的には・・・

市役所・各行政局庁舎、学校施設、 保育所等児童福祉施設、病院、老人福祉 施設、体育施設(体育館、運動場など)、 公園など

歩 道 道路を縁石やガードレールなどで物理的 に区画されている歩道。

○船引小学校校舎増築建築主体工事 請負契約

児童数の増加に伴う、船引小学校校舎建築主体工事請負契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の規定(予定価格1億5000万円以上)により、議会の議決を求めるものであり、原案のとおり可決しました。詳細は、次のとおりです。

契約の名称	船引小学校校舎増築建築主体工事								
契約方法	条件付き一般競争入札による契約								
契約金額	2億790万円								
契約の相手方	三和工業株式会社 取締役社長 武田 公志								



○副市長の選任

本年6月30日をもって任期満了 となる皮籠石副市長の後任について、 下表の方の任命に同意しました。

区分	氏 名	生年月日
新任	(すがい ともひろ) 菅井 友宏	昭 49.12.3



○教育委員の任命

本年6月30日をもって任期満了 となる教育委員1名について、下表 の方の任命に同意しました。

区分	氏 名	生年月日
新任	(さとう ゆかり) 佐藤 由香理	昭 50.4.26



○議員発議による意見書の提出

議員発議により、「新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出」及び「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出」の2件の意見書提出議案が提出され、全会一致で原案のとおり可決されました。可決された意見書については、それぞれ内閣総理大臣ほか関係する各大臣などに提出されました。

○○ 請願·陳情審査結果 ○○

6月定例会において、陳情1件が審議され、採択すべきものと決定しました。内容は次のとおりです。

陳情

○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について【採択】 陳情者 日本労働組合総連合会福島県連合会田村地区連合会 議長 白岩 進一郎

○令和元年度補正予算

令和元年度一般会計補正予算については採決を行い、採決の結果、 賛成多数で可決しました。また、国民健康保険特別会計及び各企業会 計の補正予算も提出され、原案のとおり可決しました。予算額につい ては、次のとおりです。

○一般会計補正予算

補正額(補正後予算総額)	補正の主な内容(歳出)							
開止領(開止後了昇総領) 	事 業 名	補正額						
	工業団地等整備事業	7000万0千円						
	道路改良舗装事業	6201万9千円						
2億8526万9千円増	プレミアム付商品券事業 (低所得者・3歳未満の子育て世帯)	5948万0千円						
(330億6526万9千円)	しごと創生推進〜産業・雇用共創〜事業	2375万0千円						
	消防屯所整備事業	1685万8千円						
	風しん予防接種事業	1359万1千円						

○各企業会計補正予算

会計名	称	補正額	補正後予算総額						
1.554	資本的収入	950万0千円増	3億1000万0千円						
水道事業	資本的支出	950万0千円増	5億6850万0千円						
公共下水道事業	収益的支出	471万7千円増	5億7200万0千円						



6月定例会替否一覧表

	011212 B																							
※意見が分かれ	※意見が分かれた議案について掲載しました。 ○: 賛成 •: 反対																							
	会派名				市た	民 n	et õ	政	女友:	炒	t	新政 : む 未来	てら こ	· 117	声を	功》、	至	三誠会	会	市の	民会	改 未 たす	革 来 ごら	無会派
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		議決	替 .	反	菊	渡	吉	猪	半	照	石	安	石	白			遠	大和田	土	長谷	橋	大	佐	木
議案等名	議員名	議決結果	賛 : 成 :	反対	地	邉	\blacksquare	瀬	谷	Ш	井	瀬	井	石	瓶	石	藤		屋	Ш	本	橋	藤	村
	議員石 				武	照	文		理	成	忠	信	忠	高	恵美子	勝	正		省	元	紀	幹	重	高
					司	雄	夫	明	孝	信	治	_	重	司	字	彦	德	博	_	行	_	-	実	雄
議案第65号 田村市受動喫煙	動の防止に関する	原案可決	10:	9	0	\bigcirc	0	•	•		\bigcirc	\circ	0	•	•		\bigcirc	議長は	0	•	•	0		•
議案第69号 田村市老人憩の 改正する条例	「老人憩の家条例の一部を			1	0	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0	0	0	\circ	採決に加い	0	0	0	0	0	•
議案第73号 令和元年度一般 (第1号)	原案可決	10:	9	0	0	0	•	•	•	0	0	0	•	•	•	\circ	わらない	0	•	•	0	0	•	

全国市議会議長会特別表彰

去る6月11日に行われた第95回全国市議会議長 会定期総会において、3名の議員が表彰されました。

この特別表彰は、合併前の旧町村議会議員としての 在職期間の2分の1と、合併後の市議会議員としての 在職期間を通算し、15年以上議会議員の職にある者 またはあった者に贈られます。





はんがい としたか 半谷 理孝 議員 田村市議会議員 14年 2カ月 旧船引町議会議員 1年11カ月



いのせ あきら 猪瀬 明 議員 田村市議会議員 14年 2カ月 旧都路村議会議員 1年11カ月



はしもと としいち 橋本 紀一 副議長 田村市議会議員 14年 2カ月 旧大越町議会議員 1年11カ月

平成30年度 四村市議会政務活動費収支報告

		会派名 議員名		市民 net たむら	政友会	新政 たむら 未来	声を きく会	至誠会	市民の会	改革 未来 たむら	土屋省一	市民 クラブ	佐藤重実	木村高雄	計
	交	付	額	720,000	660,000	660,000	660,000	440,000	360,000	320,000	180,000	120,000	60,000	0	4,180,000
	Ē	調査研	究費	250,843	589,165	251,369	265,375	273,468	144,212	102,057	133,525	0	0	0	2,010,014
	ł	趼 修	費	197,325	0	148,102	0	84,530	0	49,948	60,000	0	32,969	0	572,874
	J	広 報	費	0	0	0	242,136	0	0	0	0	0	0	0	242,136
支	<u>-</u> []	広 聴	費	0	0	0	18,404	0	0	0	0	0	0	0	18,404
	3	要請・ 活 動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ئار	会 諺	養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	, Imi	資料作	成費	32,104	55,442	2,750	2,020	0	810	120	0	0	310	0	93,556
訴	į	資料購	入費	13,578	13,774	0	2,052	2,500	0	0	0	0	0	0	31,904
	-	人 件	費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	=	事 務	所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合	計	493,850	658,381	402,221	529,987	360,498	145,022	152,125	193,525	0	33,279	0	2,968,888
	返	還	額	226,150	1,619	257,779	130,013	79,502	214,978	167,875	0	120,000	26,721	0	1,224,637
支	₹出	割合	(%)	68.59%			80.30%				100.00%		55.47%	0.00%	71.02%
				菊地 武司	猪瀬 明	石井 忠治	白石 高司	遠藤 正德	長谷川元行	大橋 幹一	無会派	土屋 省一	無会派	無会派	
				渡邉 照雄	照山 成信	安瀬 信一	二瓶恵美子	大和田 博	橋本 紀一	佐藤 重実	の議員	橋本 紀一	の議員	の議員	
	備		考	吉田 文夫	半谷 理孝	石井 忠重	白石 勝彦		(H30.7.1 ~)	(H30.8.1 ~)	(H30.7.1 ~)	長谷川元行 (H30.6.15 解散)	(H30.7.31 まで)		

代表。一般實質

市政金局为 1

3名の方が代表質問、11名の方が一般質問しました。

市政全般について質問することが代表質問、様々な課題等について詳細に質問することが一般質問です。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。ここでは、全質問項目(下表)を議員ごとに掲載しておりますので、ご覧ください。

を譲貝しる	して物車	はしておりますので、こ莧くたさい。			
	代表	市長就任丸2年について	白石	高司議員	Р6
	1018	経営戦略アドバイザーについて		正德議員	P7
		働き方改革について	白石	勝彦議員	//
 市政全般		広域連携等について		//	//
川川以土川	一般	人口減少について	半谷	理孝議員	P11
	川又	職員人事について		//	//
		東京2020オリンピックに係る取り組みについて	土屋	省一議員	//
		市職員人事評価政策について	照山	成信議員	P12
	()	水道事業について	遠藤	正德議員	P7
	161	地域おこし協力隊の外国人活用について			P9
まちづくり	th 几				
	一版	次期都市計画マスタープランについて	佐藤	重実議員	//
		道の駅について	長台川	元行議員	P12
		木質バイオマス発電事業について	白石	勝彦議員	P7
		鳥獣被害対策市町村リーダー育成モデル事業について	佐藤	重実議員	P9
 産業・観光	向几	畜産の振興について 思光経覚の本塚符についる	木村	高雄議員	P10
	一拉	農業経営の支援策について		照雄議員	//
		(株) ホップジャパンについて	半谷		P11
		耕作放棄地対策について	照山	成信議員	P12
	/\!\ =	十三コルカゴも世末光にのいて	\ 		
	1七衣	市認可保育所整備事業について	遠藤	正德議員	P7
		介護保険について		文夫議員	P8
		市内の老人福祉施設について		!美子議員 新田洋日	//
保健・福祉	一般	いきいき田村元気塾運動サロン運営について	佐藤	重実議員	P9
		少子高齢化社会での献血事業について ス奈ス末接物等についる。		照雄議員	P10
		子育て支援施策について 高齢者の権利擁護支援事業について	土屋	省一議員	P11
		向断句の惟利強護又援事業について		11	//
	代表	市内国県道や河川等の県への要望について	菊地	武司議員	Р6
	1010	市民の生活水について		//	//
		市民の安心、安全見守りについて	二瓶思	!美子議員	P8
安心・安全		産廃プラスチック焼却の受け入れについて	安瀬	信一議員	P9
	一般	公共交通の活性化について	木村	高雄議員	P10
		オスプレイ飛行中止を求めることについて		//	//
		ため池の改修について	長谷川	元行議員	P12
		教育振興策について	吉田	文夫議員	P8
		幼保無償化における市の負担軽減と高等教育機関無償化につ		人八成只	
		切床無負にに切ける川の負担軽減と向寺教育成民無負にに プ	安瀬	信一議員	P9
教育	一般	教育行政について	 渡邉	照雄議員	P10
		小学校について			P12
		田村市の教育について	照山	成信議員	//
		プログ グロープ グラング 日 大 グローン (1) 日 大		ルロ球貝	""

※代表質問や一般質問の方の欄にQRコードが掲載されています。スマートフォンなどで読み取ると、ユーチューブの録画映像にアクセスできますのでご活用ください。



飲用井戸等整備事業の申請状況は。

33件の申請を受理しています。



市内国県道や河川等の県への要望について

問 ①国県道の改良要望個所と進捗状況は。 ②市内河川の堆積土砂撤去と進捗、今後の計画は。

答 (建設部長)

①「まちづくり意見交換会」で県道常葉芦沢線拡幅のほか県道7路線と国道2路線の改良促進を要望しており、工事進捗率では国道288号船引バイパス2工区が64%、3工区が24%、国道349号は新館工区、門沢工区ともに90%の進捗率となっています。

②昨年度は大滝根川ほか3河川で約6,300㎡を 撤去し、本年度は7河川で約2万㎡を撤去する予定 です。今後も引き続き要望してまいります。



市民の生活水について

- 問 ①飲用井戸等整備事業の申請状況は。
 - ②小規模水道組合の実態把握は。
 - ③給水区域外の水道組合等への管路更新や水質検査 の対応は。
 - ④上水道で水圧が弱い地点と今後の対応は。

答 (市長)

①5月21日現在で38件の問い合わせがあり、33件の申請を受理しています。

②市で把握している組合は、給水人口や形態により区分は異なりますが51人以上の組合が11組合で、50人以下の組合は把握しておりません。

③管路は個人や組合固有の施設であり更新に補助等はしていませんが相談や助言は行っています。水質検査は自らの責任で実施していただいています。

④比較的水圧が低いのは、船引町砂子田地区、常葉町荻ノ目地区、川久保地区の3カ所ですが、いずれも水道法の基準の水圧は確保されています。

その他

・男女共同参画社会の取り組みについて 質問を行いました。

ごみ処理で市民負担が少ないものは。

市として一番いい選択肢をお示しします。





市長就任丸2年について

- 問 ①2年の間に田村広域行政組合脱退の決定をし、「ご み処理を田村市単独で整備する方針」との説明です が、大きな設備投資を単独で整備することより、広 域での事業のほうが、市民への負担が小さくて実行 できると思うが、例えば第一は「郡山市との連携」、 第二は、田村広域で最新の燃やさない処理方法で「ト ンネルコンポスト方式」での整備もあるが、あらゆ る方式を検討し、より市民の負担が少ないものを検 討する考えは。
 - ②財政危機に対する具体的な取組みは。
 - ③2年間の自己評価は。

答 (市長)

①田村広域行政組合を脱退し、新たに田村市として のごみ処理の方式を検討するということが現在の状 況であります。広域的にごみ処理をする方法と、三 豊方式(トンネルコンポスト方式)での処理の方法 も含め、その他にもごみ処理の方法はありますの で、あらゆる選択肢の中で田村市として一番いい選 択肢を市民の皆様にお示ししていきたいと考えてい ます。

②歳入対策として、市税の徴収率向上を図るほか、 補助金・交付金の活用や、ふるさと納税の増額に向 けた取組み、未利用財産の売却等を進めています。 歳出対策としては、事務の効率化や人件費の縮減、 調査や計画策定などの委託事業の見直しを図り、徹 底した経常経費の削減や執行段階での再精査に取組 んでいます。また、市職員に対する財政に関する研 修会等の実施や、市民の皆様にご理解いただくた め、市の財政状況の情報発信にも努めています。 ③本来、評価は市民の皆様にいただくべきものであ ると考えますが、自己評価としては、就任以来、公 約の実現と田村市総合計画など、各施策の確実な履 行に取り組んできました。理想と現実のギャップ、 日々変わる状況変化などに思い煩うこともありまし たが、まあまあよくできたのではと評価していま す。





今後の廃棄物処理計画の進捗は。

年度後半を目標に、方向付けをします。



働き方改革について

問 ①市が委嘱している非常勤特別職の人数とその業務 軽減は。

②市職員の過重労働やパワハラの実態は。

答 (総務部長)

①市が委嘱している非常勤特別職は、3,258人となっています。消防団や行政区役員など、役務を提供いただく職種もありますが、その他多くは特定の学識や経験に基づく非労働性の職種であるため、業務が過重と感じられるものはないと考えます。 ②特定の部署に残業が集中するなどの課題はあるものの、健康障害に繋がる長時間労働や負担を強いる実態はありません。また、パワハラについても、疑わしいケースを含め、相談・報告はありません。



木質バイオマス発電事業について

- 問 ①へパフィルター設置詳細とモニタリング方法は。 ②微粒子漏洩対策、焼却灰飛散対策、大規模地震発 生時の発電ボイラー点検方法などの安全対策は。
- 答 (産業部長)

①ヘパフィルターについては、JIS規格のフィルター30枚をユニット化し設置するとのことです。また、燃料チップのモニタリング方法については、森林での伐採時、燃料チップ受入時、焼却前の3段階でチェックすることとなっています。

②微粒子漏洩対策は、プラントメーカーが作成する 運用マニュアル等に従った交換作業を、焼却灰飛散 対策は、負圧装置及び気密シャッターを備えた灰処 理棟の建設と、搬出及び運搬時の飛散防止処置を行 うと聞いています。大規模地震発生時の発電ボイ ラーの点検方法の詳細は作成中と聞いています。

広域連携等について

- 問今後の廃棄物処理計画の進捗は。
- 答(副市長)

現時点で多くの選択肢があり、年度後半を目標にベストな整備方法を選択し、方向付けしたいと考えています。

コンセッション方式の考えは。

有効性や現実性の調 査検討を行います。





水道事業について

- 問 ①新たな給水計画区域の計画は。 ②コンセッション方式(※1)などへの考えは。
- 答 (上下水道局長)

①将来的に費用対効果が低い区域も存在することから、都市計画との整合を図りながら、新たな給水区域も含め見直しを行います。

②コンセッション方式で効果が期待できるのは大都 市圏に限られるといわれていることから、現状で は、安全で安定的な水を供給することに専念し、有 効性や現実性についても調査検討を行います。

市認可保育所整備事業について

- 問 ①保育所整備事業の現状と今後の計画は。 ②病児保育、病後児保育へ向けた受け入れは。
- 答 (保健福祉部長)

①船引保育所に代わる民設民営の許可保育所整備計画は、建設予定地が土砂災害警戒区域内だったため、建設場所の見直しを行いました。現在は検討中であり、土地の選定後、保育所の建設を進めます。 ②新たな認可保育所で病児保育、病後児保育に対応できるよう、施設計画や市内各医療機関、開設予定のたむら市民病院との連携も視野に、協議を進めています。



経営戦略アドバイザーについて

- 問 アドバイスに対し実行された内容と効果は。
- 答 (市長)

タイ王国のタムルアン洞窟に鍾乳洞管理運営のノウハウを提供する橋渡しや、インバウンド誘客PR動画の製作では、あぶくま洞を撮影地の一つとしていただき、大きなPRに繋がっています。さらに、ふるさと納税については、検索サイトでの広告方法などの助言を受け、特産品をPRした結果、ふるさと納税額は前年度の約4.7倍、件数も約6倍となり、税外収入の獲得に大きな成果が現れています。

7 田村市議会

※1 利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式のこと。



針湯荘を指定管理 にする理由は。

サービス向上と効率的な運営のためです。



市内の老人福祉施設について

- 問 収支経営が一番良好な針湯荘を指定管理にする理由 は。
- 答 (市長)

民間業者の創意工夫によるサービスの向上と効率的な運営を目指し、来年4月1日から指定管理による施設の管理・運営を考えています。指定管理者の選定に当たっては、更なる福祉の向上と、今まで以上に多くの市民に親しまれ喜ばれる施設になるよう事業者からの提案を精査し、利用者の不安が少しでも払拭されるよう、決定次第周知を図ります。



市民の安全、安心見守りについて

- 問 ①独居老人の数と見守りの取り組み及び都路地区の 被災者支援の取り組みは。
 - ②市内児童、生徒の安全・安心見守り構築の情報ネットワーク作業の現状とセキュリティ対策は。
- 答 (保健福祉部長)

①市内の一人暮らしの高齢者は、本年5月1日現在1,610人となっており、新聞販売店及び訪問販売店、日本郵便株式会社などと見守り協定を結んでいます。また、配食サービスや緊急通報システムの設置などの見守り支援も行っています。都路の被災者支援は「都路地区支援者連携会議」により、状況に応じ介護サービス等への繋ぎをするほか、民生委員と連携し、支援が必要な方への訪問を行っています。

②災害や犯罪、不審者情報は防災無線のほか、各幼稚園、小中学校からメールアドレスを登録している保護者やボランティアの方へメール配信システムを使っています。登録しているメールアドレスは、外部に出ないようセキュリティ対策に努めています。SNSについては、操作によっては簡単に情報が拡散してしまうことから、現在のところ情報発信の手段としては考えていません。

その他

・市内の観光地について 質問を行いました。

介護保険の保険者の役割と業務は。

保険給付や保険料の徴収などです。





教育振興策について

- 問 ①教員の働き方改革について。 ②全国学力テストについて。
- 答 (教育長)

①教育委員会の取組むべき事項は、中央教育審議会 答申の5つの施策と認識しています。校長への指導 については、教職員の超過勤務時間の報告を受け、 長時間勤務の教職員が出現した月毎に、業務改善や 健康保持の対策について指導しています。働き方改 革の施策として、中学校への部活動指導員の配置、 教員の事務作業を軽減するスクール・サポート・ス タッフの配置や、年次有給休暇の取得促進のため、 学校閉庁日を増日することを可能としました。

②小、中学校それぞれの出題のねらいは、学習指導 要領で示された能力が小学校は5年生、中学校は2 年生を修了した段階に相応しいものであるか調査す ることとしています。結果については、小学校で国 語・算数とも全国平均並み、中学校で国語・数学と も全国をやや下回る結果でした。テスト結果の公表 については、田村市全体の結果を今年度よりホーム ページで公表する予定です。



介護保険について

- 問 ①保険者の役割と業務は。 ②介護職員による喀痰の吸引や経管栄養処置の実態 は。
- 答 (①市長、②保健福祉部長)

①市町村及び特別区は、介護保険制度の保険者、運営主体であり、窓口となります。保険者は、被保険者から保険料の納付を受け、要介護となった場合には、介護サービスの給付を行います。被保険者の資格管理に関する事務、要介護・要支援認定、保険給付、保険料の徴収など、多岐にわたる事務処理・業務を担っています。

②一定の研修を受けた介護職員等は、一定の条件の もとで痰の吸引や経管栄養などの特定行為が実施で きるようになり、市内事業所では、障害者支援施設 等で2事業所、特別養護老人ホーム3事業所、短期 入所生活介護事業所2事業所で県への事業者登録が なされ実施しています



運動サロンの数と 会員数は。

60サロン、810 人が参加しています。



いきいき田村元気塾運動サロン運営について

- 問 ①市の運動サロンの数と会員数は。 ②今後のPRと普及拡大及び支援計画は。
- 答 (保健福祉部長)

①5月末現在の運動サロンの数は、市内全域合計で60サロン、810人が参加しています。

②運動サロンの取組みとその効果について、市政だより等で周知するとともに、各サロンの特色ある取組みの紹介や運動サロン交流会などを行い普及拡大に努めます。また、運動サロンに運動指導員などの専門職を派遣するなど各運動サロンが自主運営できるよう継続的に支援を行います。



鳥獣被害対策市町村リーダー育成モデル事業に ついて

- 問リーダー育成モデル事業の趣旨や目的は。
- 答 (産業部長)

本事業は、地域に密着した鳥獣被害対策を推進する ため、専門的知識を有する市町村リーダーを配置し 育成することを目的とした事業であり、市では本年 度当該事業を活用し、有害鳥獣対策専門員を配置し ています。

次期都市計画マスタープランについて

- 問趣旨及び策定次期は。
- 答 (市長)

現在の田村市都市計画マスタープランは平成19年度に策定しましたが、策定から10年余りが経過し、本市を取り巻く環境は大きく変化し、現状にそぐわない内容が生じています。このような中、市民・事業者・行政などが協働参画により、本市の都市づくりを総合的、戦略的に推進するため、次期田村市都市計画マスタープランを策定するものです。策定の次期については、本年度から来年度に掛けて策定する予定です。

その他

- ・安心・安全なまちづくりについて
- ・田村市桜28選について
- 質問を行いました。

産廃プラスチックの受入の可否は。

今後、組合内で検 討を進めます。





幼保無償化における市の負担軽減と高等教育 機関無償化について

- 問 ①市の幼保無償化と10月施行予定の改正子ども・ 子育て支援法の幼保無償化の違いは。 ②国の幼保無償化事業による市財政負担の軽減は。
- 答 (市長)

①認可保育所施設利用者は、公立の保育所、幼稚園 及びこども園の3歳児以上の保育料を無償に、私立 の利用者は1万500円を上限に保育料を徴収して います。改正による無償化制度では、3歳以上の公 立の保育所、幼稚園及びこども園は現在と同様です が、私立の利用者負担の保育料すべてと、0歳から 2歳児のうち住民税非課税世帯が無償となります。 ②公立の保育所、幼稚園及びこども園は、現行で試 算すると、年間約4,300万円の負担軽減と算出 しています。私立については、年間約5,200万 円の負担軽減と算出しています。



地域おこし協力隊の外国人活用について

- 問 総務省のJETプログラム(※2)参加者の英語交流を見据えた外国人活用は。
- 答 (教育長)

本市でも、小中学校でALTとして外国人講師が活躍していますが、JETプログラム参加者が増加傾向にあることから、どのような地域おこしメニューであれば、選択の対象となるのかも含め、今後検討します。

産廃プラスチック焼却の受け入れについて

- 問 環境省は自治体での積極的な受け入れを要請しているが、その可否は。
- 答 (市民部長)

市の可燃ごみ焼却は、田村広域行政組合で行っていますが、これまで受け入れを検討した経過はありません。なお、西部環境センターは、受け入れの余力はありませんが、保管場所の確保など、一定の条件を満たせば可能と考えられます。また、東部環境センターは、焼却能力的に受け入れは可能と考えますが、今後、組合内で検討を進めます。

9 田村市議会

※2 総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人 自治体国際化協会の協力の下、地方公共団体等が主体 となって実施している国際的な人的交流事業のこと。



SNSでの被害防止の指導は。

情報モラル教育など で指導しています。



農業経営の支援策について

問耕作放棄地の現状と再生支援策は。

答 (市長)

2015年農林業センサスでは、2,005haとなっており、このうち、平成29年度は約0.5ha、平成30年度は約2.23haが農地として復活しています。今年度は、耕作放棄地などにそばやさつまいもの作付を支援する市単独事業など、地域の実情にあった効果的な対策を講じています。

教育行政について

- 問 ①小中学校の熱中症指数計の配備と運用は。 ②SNSでの被害防止の指導と保護者への注意喚起 は。
- 答 (教育長)

①現在、小学校7校、中学校全6校に配備しており、 未配備の小学校4校には早急に配備します。運用と しては、体育の授業や長く滞在する場所への常設や 体育的行事で携帯型指数計を活用しています。

②児童生徒へは、情報モラル教育や道徳の授業、学級活動などで指導しています。保護者へは、学校便りや学級・学年懇談会などで注意喚起しています。

少子高齢化社会での献血事業について

- 問 過去5年間の状況と少子高齢化社会に向けた献血事業の取組みは。
- 答 (保健福祉部長)

平成26年度の実績値は、930人、355ℓ、平成27年度は、893人、349ℓ、平成28年度は、817人、319ℓ、平成29年度は、689人、271ℓ、平成30年度は、719人、286ℓです。少子高齢化社会に向けた献血事業の取組みは、若年層の献血への理解と協力が不可欠なため、事業者献血や街頭献血を進めるとともに、献血キャンペーンや献血セミナーなどを進めます。



その他

・認知症対策について質問を行いました。

自家保留牛に対する支援は。

関係団体等の意向を聞き、検討します。





公共交通の活性化について

- 問 ①市内乗合タクシーの利用実績と課題は。 ②市として今後の公共交通の活性化策は。
- 答(市長)

①昨年度月平均で、滝根60人、大越92人、都路43人、常葉237人、船引1,599人です。課題としては、予約の簡略化や待ち時間の短縮など利便性向上を望む意見があります。

②乗合タクシー運行効率化のほか、スクールバスや 医療機関の送迎車両との連携を模索し、利便性の向 上と交通空白地帯が発生しないように努めます。

オスプレイ飛行中止を求めることについて

- 問 市民の安全のため、国に飛行中止を求めるべきで は。特に低空飛行訓練と住宅地、公共施設、学校等 上空の飛行中止を求めるべきではないか。
- 答 (市民部長)

これまで、東北や全国市長会において安全確保の「決議」や「提言」を採択して国に要請を行い、 県議会では「飛行訓練に関する意見書」を衆参両院議長や内閣総理大臣に提出しています。 今後も関係自治体の意向を尊重するよう要望してまいります。

畜産の振興について

- 問 ①高齢化等で農家が減少している。振興策は。 ②自家保留牛(※3)に対する支援は。
- 答 (産業部長)

①これまでの導入事業や原子力被災 12 市町村農業者支援事業を活用し繁殖基盤の強化を促進するとともに、JA和牛ファーム福島さくら共同牛舎の有効活用により畜産農家の負担軽減を図ります。

②これまで乳用繁殖牛の自家保留に対して市単独で 助成を行っておりますが、和牛につきましては関係 団体等の意向を聞きながら畜産農家の現状に応じた 必要な支援等を検討してまいります。



その他

・人事評価制度について質問を行いました。



聖火リレーの今後の対応は。

今後、具体的な内容を思案します。



子育て支援施策について

問 ①「田村市子ども・子育て事業計画」の進捗状況と 課題並びに次年度の計画策定は。

②保育ニーズの変化をどのように捉え、就学前児童 数の推移に合わせた対策並びに施策は。

答 (保健福祉部長)

①現計画の主な成果としては、子育て支援センター の運営や放課後児童クラブの開所など各分野で事業 を展開しています。課題としては、病児保育事業の 実施と待機児童の解消と考えています。また、第2 期の計画策定は令和2年2月までの策定を目指して います。

②0歳時から2歳児のうち住民税非課税世帯が新たに無償化の対象になることや共働きの家庭が増えることにより、保育所等の利用が増加するものと思われます。今後も保育ニーズを把握し、民設民営保育所の整備を進めるとともに、認可外保育所施設や事業所内保育施設の認可施設移行を支援し待機児童の解消と保育サービスの質の向上を図ります。



東京2020オリンピックに係る取組みに ついて

問 田村地域で唯一聖火リレー実施市町村に選ばれたが、市の今後の対応は。

答 (市長)

市をあげて聖火リレーを応援したいと考えており、 特に青少年の心に残るよう、子ども達が参加できる 演出や態勢を整えたいと考えており、今後、具体的 な内容を思案します。

高齢者の権利擁護支援事業について

- 問「田村市成年後見制度利用促進基本計画」の策定は。
- 答 (保健福祉部長)

令和3年度の策定を予定しており、計画策定に当たっては、ノーマライゼーション(※4)、自己決定権の尊重、財産管理や身上保護も重視した内容となるよう進めます。

「監」を置いた理 由は。

財政危機に素早く対応するためです。





人口減少について

- 問 人口が減少する状況下での結婚支援や定住促進の成果及び課題は。
- 答 (総務部長)

結婚世帯への住居・引越費用の助成や民間の婚活イベントへ助成を行い、また定住促進では、「お試しチャレンジハウス」や「空き家・空き地情報バンク」を実施しており、昨年度は計4世帯の利用がありました。今後は戦略的PRが必要と認識しています。

(株)ホップジャパンについて

- 間ホップ生産者の反収と出荷までの経費、期間は。
- 答 (産業部長)

安定収穫まで3年が必要で、3年目以降の反収は10a当たり約300kg、販売額45万円を見込んでいます。出荷までには苗代や肥料・農薬代が必要で、ホップ棚の整備には10a当り200万円超の費用がかかる場合もあるため、市では2分の1補助(上限100万円)事業など支援を行っています。



職員人事について

- 問 ①昨年初めて設けた職「監」の役割と成果は。 ②行政の継続性から現時点で良かったと考えるか。 ③「監」を置いた理由と人選に際しての重点は。
- 答(市長)

①行財政改革のため、行財政改革推進監、債権管理 対策監、社会資本整備対策監を設け、自主財源の確 保や行政の効率化などの成果がありました。

②行財改革には複数年を見込んでいましたが、想定以上の成果があり、本年度は設けません。早期に対策を講じられたことは大きな成果と考えています。 ③財政危機に素早く対応するため設けたものであり、その人選は職務経験と能力を考慮し、役割を具現化できる人材であることを重視しました。

11 田村市議会

※ 4 障害のある人が障害のない人と同等に生活し、 ともにいきいきと活動できる社会を目指すこと。



小中学校の不登校 の実態は。

小学生2人、中学 生17人です。



市職員人事評価政策について

問 ①具体的な成果は。 ②パワハラ・いじめなど人権侵害等の事例は。

答 (総務部長)

①本市でも評価結果に基づいて賞与における勤勉手 当に反映させるなど、頑張った職員が目に見える形 で報われる仕組みとすることで、職員の労働意欲向 上に一定の効果を上げています。

②平成26年から人事評価を実施していますが、これまでのところ、相談・報告はありません。

耕作放棄地対策について

- 問具体的な耕作放棄地対策は。
- 答 (市長)

今年度については、国の交付金事業が廃止されたことに伴い、県の遊休農地等保全対策事業を活用するとともに、市単独事業として、市で認定した遊休農地を解消する取組みに対する助成制度により、耕作放棄地解消を支援します。また、新規認定農業者等が耕作放棄地等を活用して、サツマイモ等の換金性の高い作物を栽培する取組みを支援します。



田村市の教育について

- 問 ①市内小中学校の不登校の実態は。 ②教員の持ち帰り仕事をしている実態は。
- 答 (教育長)

①5月31日現在の不登校者数は、小学生2人、中学生17人で昨年とほぼ同数になっています。 ②教員の持ち帰り仕事の実態を正確には把握していませんが、児童生徒の個人情報を校外に持ち出せない校内規定があり、校内でデータ処理などを終えるようにしており、以前に比べ持ち帰りの業務は軽減していると認識しています。一方で、学校で処理すべき業務は減らず、超過勤務時間の削減には至っていないばかりか、これまでと同様に児童生徒のノート類を自宅で点検するなどの現状も承知しており、今後は校内外の教員の仕事を総量として捉え、抜本的な働き方改革を進めたいと考えています。

土砂撤去の補助制度の考えは。

個別に対応を検討 します。





道の駅について

- 問道の駅計画の進捗状況は。
- 答 (市長)

道の駅は、国道288号船引バイパス全工区の供用開始に合わせ整備し、整備位置を船引三春インターチェンジ出入口交差点の隣接地を選定したほか、道路情報館、農産物等販売所、レストラン、防災施設等の施設を設け、全体の敷地面積を約1万5,000㎡としています。



ため池の改修について

- 問土砂撤去の補助制度を設ける考えは。
- 答 (産業部長)

ため池の維持管理については、受益者が行うことが 原則のため、できる範囲で堆積した土砂の撤去や漏 水等の原因を解明するのが基本となりますが、技術 面や作業量などで土砂撤去や原因解明ができない場 合は、市としても個別に対応を検討します。

小学校について

- 問 ①各小学校の船引地域の入学児童数は。 ②小学校の統合についての見解は。
- 答 (教育長)

①入学児童数は、芦沢小8人、船引南小13人、船引小108人、美山小7人、緑小8人、瀬川小8人、要田小6人の計156人です。

②船引地域の現在の児童数が、芦沢小が44人、船引南小が97人、船引小が691人、美山小が48人、緑小が44人、瀬川小が38人、要田小が48人で、58学級、うち複式学級が9学級編成されている現状であり、統合も見据えて児童の教育条件の適正化を図っていく必要があると考えています。

その他

・隣組の在り方について 質問を行いました。

各常民委員会活動報告

議案4件を審査し、すべて可決すべきものと決定

総務文教常住委員会

委員長 半公 理孝

6月定例会委員会審查

総務文教常任委員会には、条例の一部改正1件、工事請負契約2件、財産の取得1件の合計4件の議案が付託され、すべて原案のとおり可決すべきものと決定されました。主な審査内容については、次のとおりです。

船引小学校校舎増築建築主体工事請負契約に ついて

- 問契約工期や入札業者数及び落札率は。
- 答 (教育総務課)

工期については、議決後から令和2年3月19日までとなっています。また、入札における応札者は3社で、落札率は94.83%であります。

財産の取得について

- 問 情報系パソコンをリースから購入とした理由と使用 予定年数は。
- 答 (財政課)

リース方式での導入も検討しましたが、購入のほうが安価であると判断しました。また、使用期間は5年間を想定しています。

所管事務調査

6月11日に、空き(閉校)校舎の利活用状況について、所管事務調査を行いました。

滝根体育館耐震補強・大規模改修建築主体工事請負契約について

- 問工期及び工事期間中の代替施設は。
- 答 (生涯学習課)

工期については、議決後から令和2年8月28日までとなっています。工事期間中の代替施設については、滝根小学校や中学校、旧滝根小学校の体育館を活用する予定です。

- 問入札業者数及び落札率は。
- 答 (財政課)

入札における応札者は3社で落札率は94.88% であります。



議案も件を審査し、すべて可決すべきものと決定

 $\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$

市民福祉常年委員会

委員長 大橋 幹-

6月定例会委員会審查

市民福祉常任委員会には、条例の制定1件、条例の一部改正4件、財産の取得1件の合計6件の議案が付託され、すべて原案のとおり可決すべきものと決定されました。主な審査内容については、次のとおりです。

受動喫煙の防止に関する条例

- 問 喫煙が禁止される「歩道」の定義は。
- 答 (保健課)

市内全域の縁石やガードレールなどで、物理的に区切られているものを対象としています。

老人憩の家条例の一部改正

- 問 今回の使用料改定により、収益はどのくらい改善されるのか。
- 答 (高齢福祉課)

使用料改定により、550万円程度の収益が改善されると見込んでいます。

- 問 市外の宿泊者はどの程度いるのか。
- 答 (高齢福祉課)

平成29年度の実績では、大人で654人の宿泊となっています。

財産の取得について

- 問 たむら市民病院で使用する「全身用X線CT診断装置」の取得に係る予定価格の積算根拠は。
- 答 (保健課)

指定管理者である星総合病院と機器の基準・性能等 について協議を行いました。また、既に都路診療所 で購入した実績を参考に設計価格を決定しました。



所管事務調査

6月11日に、田村市病院事業の現状と課題について、所管事務調査を行いました。

議案4件を審査し、すべて可決すべきものと決定

產業建設常任委員会

委員長 照山 成信

6月定例会委員会審查

産業建設常任委員会には、条例の制定2件、条例の一部改正1件、土地の取得1件の合計4件の議案が付託され、 すべて原案のとおり可決すべきものと決定されました。主な審査については、次のとおりです。

森林環境讓与税基金条例

- 問国からの初年度の交付金額と具体的な使用目的は。
- 答 (農林課)

初年度の国からの交付金額は約1,700万円の予定となっています。また、使用目的については、市が行う森林整備等に活用します。

陳情の審査結果

「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情」は、福島県の最低賃金が政府の目標金額とは程遠く、全国水準で32位と低位にあることなどから、最低賃金の引き上げと改定諮問の早期発効などを行うよう、政府に対して意見書の提出を求めるものです。審査の過程において、最低賃金の引き上げによる、中小企業への影響や雇用の確保につながることが明確ではないため、継続審査にすべきとの討論がなされました。一方で、賃金の低さは消費の落ち込みや経済の不況を招くことになり、陳情の趣旨は十分理解できるため採択すべきとの討論がなされ、採決の結果、賛成多数で採択すべきものと決定されました。

土地の取得について

- 問 田村市東部産業団地造成に係る今後の用地買収の内訳は。
- 答 (商工課)

今後の用地買収の内訳は、地権者が20名、取得面積は128筆で13万76.93㎡、取得価格は1億5633万6352円となっています。

所管事務調査

6月11日に、JA和牛ファーム福島さくらの概要について、現地調査を行いました。



議案4件を審査し、すべて可決すべきものと決定

予算常旺委員会

委員長 十屋 省

6月定例会委員会審查

予算常任委員会には、令和元年度各会計補正予算議案4件が付託され、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定されました。主な審査内容については、次のとおりです。

令和元年度一般会計補正予算

- 問 汚泥再生処理センター整備事業についは継続費とされているが、今年度から3か年に及ぶ各年度それぞれの事業の概要等について。
- 答(生活環境課)

元年度は設計が主であり、2年度は復興特別交付金の対象となる、し尿処理関係施設の工事、3年度はその他の工事を実施します。

- 問 高齢者の肺炎球菌予防接種について。
- 答(保健課)

65歳が肺炎球菌予防接種の対象でありましたが、 経過措置として未接種の方で70歳から5歳毎に 100歳までの方も対象となります。

- 問 受動喫煙防止対策における市内公共施設敷地内禁煙 ついて、どのように推進をしていくのか。
- 答 (保健課)

チラシ、リーフレット等で啓発をしてまいります。 また、広報紙の活用や健康教室等で市民の方々に周 知を図り、駐車場等にも見やすいように掲示板、看 板等を設置していきます。

令和元年度水道事業会計補正予算

- 問 飲用井戸等整備補助の事業拡大と窓口変更について。
- 答 (上下水道局)

給水区域内であっても給水管の敷設が進んでおらず、水道本管からかなりの距離があって、水道が供給されない状況にあり、水道敷設の工事を行うのが著しく困難な場合等に対し補助対象の拡大をいたしました。窓口については、水道管の把握、管理を行っている上下水道局に移行となりました。



請願・陳情のお知ら世

請願とは、憲法第16条に規定された国民の権利として、公の機関に対して要望を述べる行為で、必ず紹介議員を要しますが誰でも提出することができます。陳情とは、事実上の行為として議員の紹介な

しで提出するものです。

○請願(陳情)書の書き方と提出方法

請願書などは、議会事務局へ直接持参してください。なお、定例会開会の5日前(土日祝日を除く)に開かれる議会運営委員会前日午後5時までに受付したものは、当該定例会で審議するかどうかを議会運営委員会で判断しますが、それ以降に受付したものは、次の定例会前の議会運営委員会で審議するかどうか判断することになります。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

※意見書提出を求める場合は、意見書の案文 を添付願います。 【記載例】 請願(陳情)書

令和 年 月 日

田村市議会議長 〇〇〇〇 様

請願者 住所 〇〇〇〇〇〇〇

(陳情者) 氏名 ○○○○○ 印

(連絡先) 電話番号 〇〇〇〇〇〇〇

紹介議員 ○○○○ (署名又は記名押印)

※陳情の場合は不要

(件名) ○○○○について

請願(陳情)要旨 ○○○・・・・・

請願(陳情)事項 ○○○・・・・





議会事務局からのお知らせ

田村市議会のホームページでは、議会に関する各種情報を公開しています。定例会等の開催日程や会議録など最新の情報をご覧になることができます。

☆議会中継をインターネットにより動画配信しています!!

田村市議会では、インターネットを活用し、本会議中継を動画配信(ライブ及び録画)しております。市のホームページからアクセスしていただくと、代表質問や一般質問などの映像をご覧いただくことができます。

なお、ライブ配信は議会開催中に、録画配信は議会閉会後1週間程度でご覧になることができます。詳しくは、 議会事務局までお問い合わせください。

☆市民の声を募集しています!!

議会や市政全般に対するご意見・ご要望などを360字程度で住所、氏名をご記入いただき、顔写真を同封(添付)して持参、郵送、メールにより議会事務局までご寄稿ください。

なお、ご寄稿していただきました原稿について、「市民の声掲載基準」に基づき、掲載の可否を判断いたします。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。



☆市政だより、議会だよりをスマホ用アプリ『マチイロ』でご覧いただけます!!

「たむら市政だより」、「たむら議会だより」をもっと多くの皆さんに読んでいただけるよう、スマートフォン用アプリ「マチイロ」を導入しました。この無料アプリをダウンロードすると、いつでもどこでもスマートフォンなどで「市政だより」や「議会だより」を読むことができます。

ダウンロード方法など詳しくは「マチイロ」のホームページをご覧ください!



☆アドレス☆ http://machiiro.town/

シリーズ市民の声

「元気のある神俣駅前に」

田村市滝根町

ながい 永井 行子さん

私の住んでいる滝根町の神俣駅は、数年前にあったお店の 多くが閉店し、以前にも増して寂しい駅前になってしまいま した。市内有数の観光地あぶくま洞がある町の駅前に活気が ないのはとても残念に思っています。

そのような中、地元の有志の方たちが滝根町を盛上げよう と年に2回「滝根っこまつり」を神俣駅前を会場に開催して くれています。最近では、認知度も上がり、多くの人たちで 賑わっており、とても嬉しく思っています。しかし、本音で は、日常的に少しでも人が集まり、元気のある駅前になって ほしいと思っています。

私なりに考えたのですが、駅の中の空スペースや駅前の空

店舗を活用して、地元の人た ちの趣味や特技などを披露す る展示場のような形で使って もらうのはどうでしょうか。 また、その中に高齢者の方た ちが集えるスペースを作るな ど、様々な世代が交流するこ とが出来れば、今よりも元気 な駅前になると思います。



ジリース 若者の声



「聞く力と人間関係形成力 の向上を目指してし

船引高校2年生

大希さん(大越町出身) 吉田

私は将来の職業について悩んでいたところ、市役所での 「中・高校生と国家公務員との『語り場』in 田村」に参加す ることができました。その中で、高校生活では、自分に対し て苦言や助言を与えてくれる相手を大切にすることや、悩み を相談し、助け合えるような友人を持つことが重要だと伺い ました。知識や技術が人より優れている国家公務員の方も、 仕事や人生を充実させるためには人間関係が大切だと思って いることに少し驚きました。同時に、その方々の様子から話 を聞く力の高さを感じました。その力で情報を収集し、自ら の疑問も発信することで適切な選択ができるのだと思いまし

私は「デュアル実 習」の授業で、地域 企業で就業実習をし ています。実習で、 聞く力と人間関係形 成力の向上について 自分なりに実践し、 実習を充実させたい と考えています。



☆9月定例会の開催予定☆

9月定例会は下記の日程で開催される予定です。議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。 なお、正式には定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。詳しくは議会事務局までお問 い合わせください。

	+ng /17#-g)
(月)	初日(招集日) 会期の決定、提案理由の説明等議事調査
(水)	代表質問
(木)	一般質問
(金)	一般質問
(月)	一般質問
(11)	総括質疑、議案等の常任委員会付託
(火)	各常任委員会審査
(水)	予算常任委員会審査
(木)	決算特別委員会審査
(金)	決算特別委員会審査
(火)	決算特別委員会審査
(水)	決算特別委員会審査
(金)	最終日 各常任委員会審査結果報告、質疑、討論、採決
	(水) (木) (金) (月) (火) (水) (木) (金) (火) (水)



令和元年6月定例会の傍聴者

6月定例会は、延べ49人の方が傍聴されました。

6/3 1名

6/5 23名

6/6 9名

6/7

10名

6/14 6/11 6名 0名

〈委員長〉 白石 勝彦 二瓶恵美子 〈副委員長〉 〈委員〉 白石 高司

安瀬 信一 照雄 渡邉 木村 高雄



☆田村市議会ホームページアドレス☆ http://www.city.tamura.lg.jp/site/gikai/



◆発行責任者:議長 大和田 博

◆編集:議会広報委員会

◆印刷:イシイ印刷